

# 秘密法と共謀罪に反対する愛知の会 会員向けオンライン学習セミナー

新たな試みとして、会員を対象にオンライン（Zoom 会議方式）による学習セミナーを開催します。

参加ご希望の方は、8月1日までに E メール([no\\_himitsu@yahoo.co.jp](mailto:no_himitsu@yahoo.co.jp))でお申し込み下さい(先着 100 名まで)。IDとパスワードを送ります。もし、当日正午までにパスワード等が届かない場合は、下記(内田)宛にご連絡下さい。なお、どうしてもオンライン参加が出来ない方は、少数限定ですが、名古屋第一法律事務所でご参加頂くことも可能です。ご相談下さい。

Zoom 参加の方法がわからない方は、以下にお問合せ下さい。

Tel=052-953-8052、Fax=052-953-8050

Email=no\_himitsu@yahoo.co.jp (内田)

新規会員募集!

## 2020年8月3日(月) 18:30 開始 「新型コロナ対策便乗で、 ますます危険なマイナンバー」

講師：加藤光宏 弁護士

(マイナンバー違憲訴訟・名古屋 弁護団事務局長)



参加費は無料ですが「会員向け」です。新規にご入会下さるか、既会員は会費更新をお願いします。(年会費1000円)

ゆうちょ銀行【口座】00840-3-214850

【加入者名】秘密法と共謀罪に反対する愛知の会

新型コロナウイルス対策に関連して、政府の「マイナンバー」への執着が明らかになっています。政府は、1人10万円の給付金申請手続について、人口の16%にしか普及していないマイナンバーカードをオンライン申請に必要としました。その結果、大混乱がもたらされ、オンライン申請を中止した自治体も現れました。これに対し、政府は、マイナンバーカードの失敗を認めるどころか、その普及のために、マイナンバーと銀行口座のひもづけを義務化しようとしています。給付金をエサに国民にマイナンバーカードを持たせ、個人口座の把握にもつなげようというのです。さらに、政府が、スマートフォンへのマイナンバーカード機能の搭載についての検討を始めたとの報道もありました。

政府のマイナンバーへの執着の狙いはなにか、マイナンバーが浸透し国民にマイナンバーカードが普及した社会はどんな社会か、その社会をつくらせないために私たちにはなにができるか、みなで議論したいと思います。

秘密法と共謀罪に反対する愛知の会

名古屋市中区丸の内 2-18-22 三博ビル 5F 名古屋第一法律事務所 (中川)

Blog= <http://nohimityu.exblog.jp> Facebook= <https://www.facebook.com/nohimityu>

